

令和4年2月議会

生活環境委員会報告資料

○ 製造請負契約の締結について

契約件名：福岡市地下鉄空港線・箱崎線新車両車体製造 1頁

○ 物品購入契約の締結について

契約件名：福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用主回路制御装置外2件 . . . 3頁

契約件名：福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用列車制御装置外1件 . . . 5頁

契約件名：福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用モニタ装置外1件 7頁

契約件名：福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用補助電源設備 9頁

契約件名：福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用車内案内表示装置外1件 . 11頁

契約件名：福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用台車・輪軸外1件 13頁

契約件名：福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用空気調和装置外1件 . . . 15頁

契約件名：福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用行先表示器外1件 17頁

契約件名：福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用集電装置 19頁

契約件名：福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用空気圧縮装置外2件 . . . 21頁

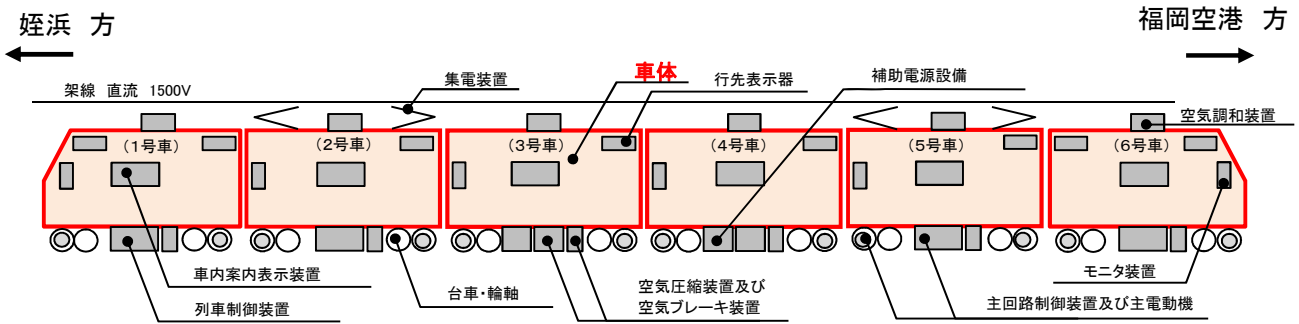
○ 七隈線延伸事業の進捗状況について 23頁


交 通 局

製造請負契約の締結について

契約件名	福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両車体製造		
概要	<p>福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両のうち、お客様が乗車する空間となる「車体」部分を製造する。 車体内部には、腰掛や窓、吊手、優先スペースなどのお客様設備や、車内照明、戸閉装置などの機器を取り付ける。また、別契約となる購入機器の取り付けも行う。 さらに、機器間や車両間に電線を配線し、機器同士を接続することで、鉄道車両として完成させる。</p>		
履行期間	令和 4 年 2 月 4 日から 令和 10 年 3 月 31 日まで		
契約方法	一般競争入札		
開札年月日	令和 4 年 1 月 27 日 (契約日 令和 4 年 2 月 3 日)		
契約業者	福岡市博多区博多駅前一丁目4-1 川崎車両株式会社 国内・アジアディビジョン九州支社 支社長 杉浦 知一		
契約金額	10,943,618,400 円 (うち消費税及び地方消費税額 994,874,400 円)		
予定価格	消費税及び地方消費税相当額を含む価格	12,084,732,000 円 (うち消費税及び地方消費税額 1,098,612,000 円)	
	入札書比較価格	10,986,120,000 円 (消費税及び地方消費税相当額を除く。)	
入札経緯及び結果	業 者 名	入札金額(単位:円)	
		1回目金額	備考
	川崎車両株式会社 国内・アジアディビジョン九州支社	9,948,744,000	
	日本車輛製造株式会社 輸機・インフラ本部 営業第二部地域営業グループ福岡	10,104,480,000	
	近畿車輛株式会社 国内営業部	10,149,998,400	
株式会社日立製作所 九州支社		辞退	

福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両車体製造



記号	名 称	説 明
	「車体」製造	<p>福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両のうち、お客様が乗車する空間となる「車体」部分を製造する。</p> <p>車体内部には、腰掛や窓、吊手、優先スペースなどのお客様設備や車内照明、戸閉装置などの機器を取り付ける。また、別契約となる購入機器の取り付けも行う。</p> <p>さらに、機器間や車両間に電線を配線し、機器同士を接続することで、鉄道車両として完成させる。</p>

【参考】現行車両(1000N系)の写真

車体の外観



室内



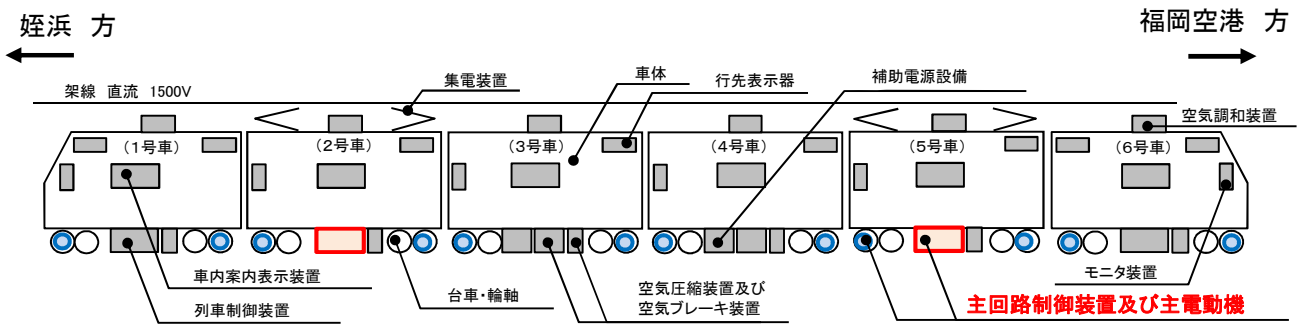
優先スペース



物品購入契約の締結について

契約件名	福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用主回路制御装置外2件		
概要	<p>主回路制御装置は、架線から受電する直流電圧を交流電圧に変換し、主電動機を制御する装置である。主電動機は、主回路制御装置によって制御され、列車を動かすための動力を発生する装置である。</p> <p>本件は、福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両の車体製造に合わせて、当該車体に搭載する主回路制御装置、主電動機、及びそれらの付属品を購入するもの。</p> <p>福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用主回路制御装置 18組 福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用主電動機 18組 福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用付属品 (主回路制御装置及び主電動機用) 1組</p>		
履行場所	福岡市西区下山門四丁目1-1(姪浜車両基地)		
履行期間	令和4年1月20日から令和10年3月31日まで		
契約方法	一般競争入札		
開札年月日	令和4年1月13日 (契約日 令和4年1月20日)		
契約業者	福岡市中央区天神二丁目12-1 三菱電機株式会社 九州支社 支社長 真釘 康治		
契約金額	1,580,040,000 円 (うち消費税及び地方消費税額 143,640,000 円)		
入札経緯 及び結果	業 者 名	入札金額(単位:円)	
		1回目金額	備考
	三菱電機株式会社 九州支社	1,436,400,000	
	東芝インフラシステムズ株式会社 九州支社	1,498,600,000	
	株式会社日立製作所 九州支社	1,841,796,000	

福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用主回路制御装置外2件



記号	名称	説明
□	主回路制御装置	架線から受電した直流電圧を交流電圧に変換し、主電動機を制御する装置。 運転台に設置されている主幹制御器からの指令(手動運転)、またはATO装置からの指令(自動運転)により、列車の加速・減速の制御を行う。 VVVFインバータ装置、高速度遮断器、主断路器、断流器等からなり、1編成あたり2台ずつ搭載される。
○	主電動機	列車を動かすための動力を発生する装置。主回路制御装置の制御により、加速時はモーター、減速時は発電機としての働きをする。 1編成あたり12台搭載され、1つの主回路制御装置に対し6台接続される。
△	付属品	主回路制御装置不具合時等において、保守係員が原因の特定を行うための可搬型読出装置。

【参考】現行車両(2000N系)の写真

VVVFインバータ装置



高速度遮断器



主断路器



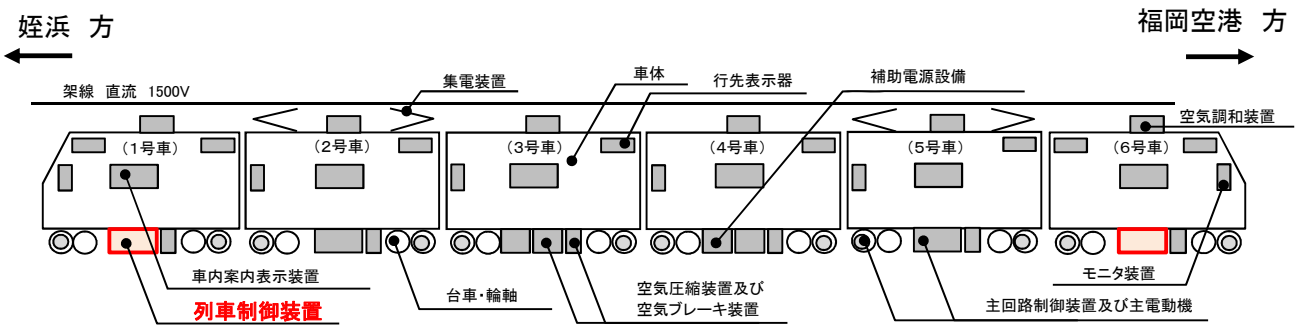
主電動機



物品購入契約の締結について

契約件名	福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用列車制御装置外1件		
概要	<p>列車制御装置は、自動列車制御装置、自動列車運転装置等で構成される。</p> <p>自動列車制御装置は、自動的に列車速度を制限速度以下に制御し安全を確保するための装置である。自動列車運転装置は、列車の加速やブレーキを自動的に安全に制御する装置である。</p> <p>本件は、福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両の車体製造に合わせて、当該車体に搭載する列車制御装置、及びその付属品を購入するもの。</p> <p>福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用列車制御装置 18組 福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用付属品 (列車制御装置用) 1組</p>		
履行場所	福岡市西区下山門四丁目1-1(姪浜車両基地)		
履行期間	令和4年1月20日から令和10年3月31日まで		
契約方法	一般競争入札		
開札年月日	令和4年1月13日 (契約日 令和4年1月20日)		
契約業者	福岡市早良区百道浜二丁目1-1 株式会社日立製作所 九州支社 支社長 渋谷 貴弘		
契約金額	565,656,300 円 (うち消費税及び地方消費税額 51,423,300 円)		
入札経緯 及び結果	業 者 名	入札金額(単位:円)	
		1回目金額	備考
	株式会社日立製作所 九州支社	514,233,000	
	東芝インフラシステムズ株式会社 九州支社	978,000,000	
	日本信号株式会社 九州支店	辞退	

福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用列車制御装置外1件



記号	名称	説明
□	列車制御装置	<p>自動列車制御装置、自動列車運転装置等からなり、1編成あたり2台搭載される。</p> <p>自動列車制御装置は、自動的に列車速度を制限速度以下に制御し安全を確保するための装置で、地上装置からの信号を受信する機器、列車速度と制限速度を比較し超過した場合はブレーキ指令を出す機器などから構成される。</p> <p>自動列車運転装置は、列車の加速やブレーキを自動的に安全に制御する装置で、地上装置と通信する機器、目標速度に対して加速、減速させる指令を出す機器、ホームドアとの連動を行う機器などから構成される。</p>
△	付属品	列車制御装置不具合時等において、保守係員が原因の特定を行うための可搬型読出装置。

【参考】現行車両(2000N系)の写真

自動列車制御装置



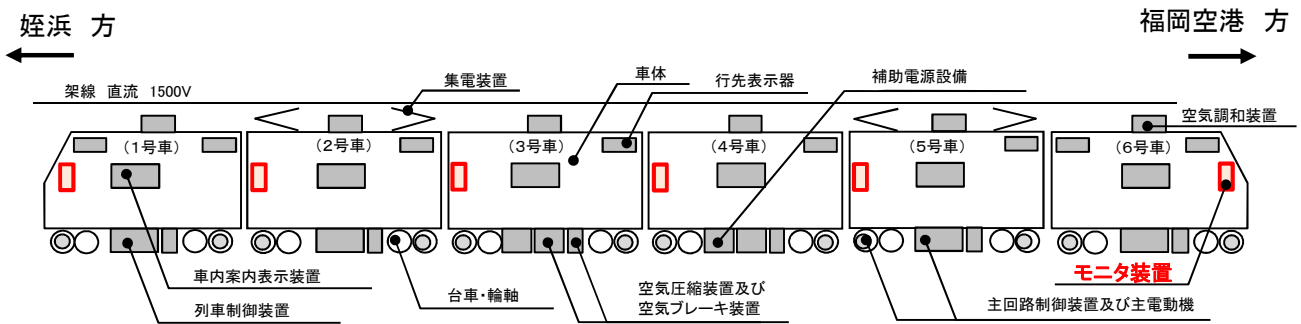
自動列車運転装置



物品購入契約の締結について

契約件名	福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用モニタ装置外1件		
概要	<p>モニタ装置は、各装置の動作監視や各装置へ制御指令を伝送する装置である。 本件は、福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両の車体製造に合わせて、当該車体に搭載するモニタ装置、及びその付属品を購入するもの。</p> <p>福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用モニタ装置 18組 福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用付属品 (モニタ装置用) 1組</p>		
履行場所	福岡市西区下山門四丁目1-1(姪浜車両基地)		
履行期間	令和4年1月21日から令和10年3月31日まで		
契約方法	一般競争入札		
開札年月日	令和4年1月14日 (契約日 令和4年1月21日)		
契約業者	福岡市中央区天神二丁目12-1 三菱電機株式会社 九州支社 支社長 真鋳 康治		
契約金額	851,400,000 円 (うち消費税及び地方消費税額 77,400,000 円)		
入札経緯 及び結果	業 者 名	入札金額(単位:円)	
		1回目金額	備考
	三菱電機株式会社 九州支社	774,000,000	
	東芝インフラシステムズ株式会社 九州支社	795,250,000	

福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用モニタ装置外1件



記号	名称	説明
□	モニタ装置	<p>各装置の動作監視や各装置へ制御指令を送信する装置で、車両間ならびに機器間を伝送する機能を有し、乗務員への操作ガイダンスや検査の自動化にも使用される。</p> <p>各装置を統括制御する中央装置、車両間の伝送を行う伝送装置、乗務員が機器状態を確認する運転台表示装置などから構成される。</p>
	付属品	モニタ装置不具合時等において、保守係員が原因の特定を行うための可搬型読出装置。

【参考】現行車両(2000N系)の写真

中央装置



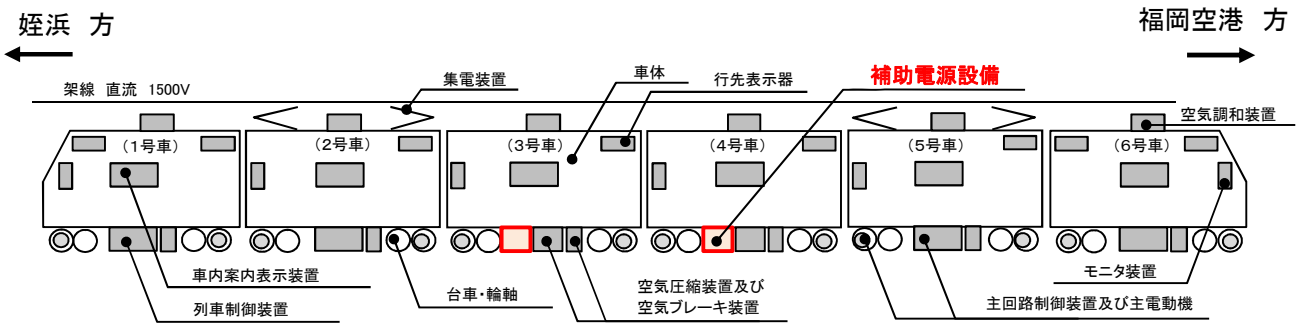
運転台表示装置



物品購入契約の締結について

契約件名	福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用補助電源設備		
概要	<p>補助電源設備は、架線から受電した直流電圧を交流電圧に変換し、空気調和装置や照明装置、空気圧縮装置等の電源として電力を供給するための装置である。</p> <p>本件は、福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両の車体製造に合わせて、当該車体に搭載する補助電源設備を購入するもの。</p> <p>福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用補助電源設備 18組</p>		
履行場所	福岡市西区下山門四丁目1-1(姪浜車両基地)		
履行期間	令和4年1月21日から令和10年3月31日まで		
契約方法	一般競争入札		
開札年月日	令和4年1月14日 (契約日 令和4年1月21日)		
契約業者	福岡市博多区店屋町5番18号 富士電機株式会社 九州支社 支社長 豊留 昭宏		
契約金額	437,580,000 円 (うち消費税及び地方消費税額 39,780,000 円)		
入札経緯 及び結果	業 者 名	入札金額(単位:円)	
		1回目金額	備考
	富士電機株式会社 九州支社	397,800,000	
	東洋電機製造株式会社 九州支店	450,000,000	
	三菱電機株式会社 九州支社	486,000,000	

福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用補助電源設備



記号	名称	説明
□	補助電源設備	架線から受電した直流電圧を交流電圧に変換し、空気調和装置や照明装置、空気圧縮装置等の電源として電力を供給するための装置。 装置の構成は、インバータ装置、遮断器等からなり、1編成あたり2台ずつ搭載される。

【参考】現行車両(2000N系)の写真

インバータ装置



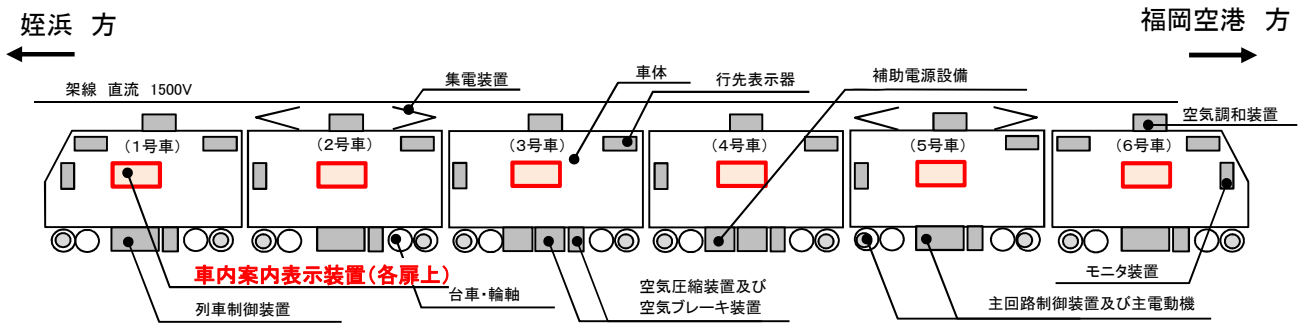
遮断器




物品購入契約の締結について

契約件名	福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用車内案内表示装置外1件		
概要	<p>車内案内表示装置は、次に停車する駅名及びその他の運行に関する情報を文字等により表示する装置である。</p> <p>本件は、福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両の車体製造に合わせて、当該車体に搭載する車内案内表示装置、及び地上システムを購入するもの。</p> <p>福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用車内案内表示装置 18組 福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用地上システム 1組</p>		
履行場所	福岡市西区下山門四丁目1-1(姪浜車両基地)		
履行期間	令和4年1月21日から令和10年3月31日まで		
契約方法	一般競争入札		
開札年月日	令和4年1月14日 (契約日 令和4年1月21日)		
契約業者	福岡市中央区天神二丁目12-1 三菱電機株式会社 九州支社 支社長 真鋳 康治		
契約金額	792,000,000 円 (うち消費税及び地方消費税額 72,000,000 円)		
入札経緯 及び結果	業 者 名	入札金額(単位:円)	
		1回目金額	備考
	三菱電機株式会社 九州支社	720,000,000	
	JR九州エンジニアリング株式会社	777,600,000	
	株式会社JR西日本新幹線テクノス	1,124,000,000	
	株式会社交通電業社	1,864,800,000	
	株式会社日立製作所 九州支社	2,137,295,000	
コイト電工株式会社 九州支店	辞退		

福岡市地下鉄用空港線・箱崎線新型車両用車内案内表示装置外1件



記号	名称	説明
	車内案内表示装置	次に停車する駅名及びその他の運行に関する情報を文字等により表示する装置。 各ドア上部に設置され、多言語表示や聴覚障がい者に対する案内なども行う。 各車両に8台ずつ、1編成あたり48台搭載される。
	地上システム	車内で放映する広告を更新するシステムで、地上側の広告案内システム及び編集端末で構成される。

【参考】現行車両(2000N系)の写真

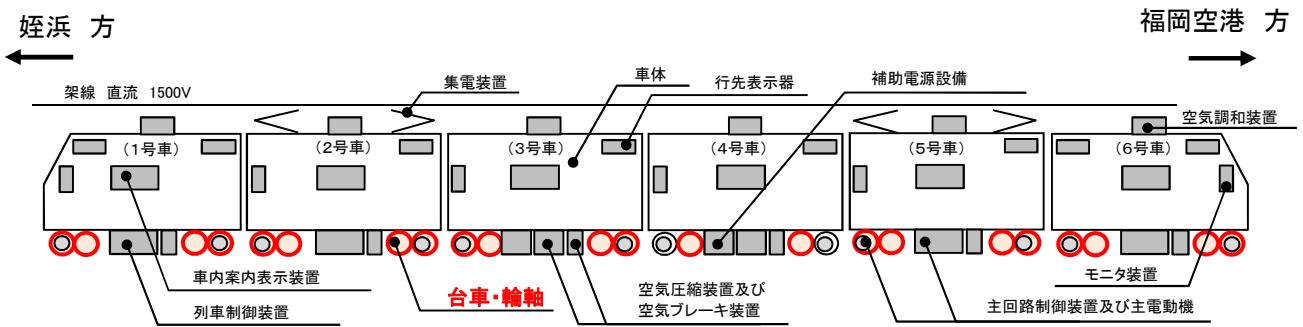
車内案内表示装置



物品購入契約の締結について

契約件名	福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用台車・輪軸外1件		
概要	<p>台車・輪軸は、車体荷重を支持し、レールに沿ってスムーズに車両を走行させるための装置で、車両の重要な装置の一つである。 本件は、福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両の車体製造に合わせて、当該車体と組み合わせる台車・輪軸、及び輪重横圧測定用輪軸を購入するもの。</p> <p>福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用台車・輪軸 18組 輪重横圧測定用輪軸 1組</p>		
履行場所	福岡市西区下山門四丁目1-1(姪浜車両基地)		
履行期間	令和4年1月21日から令和10年3月31日まで		
契約方法	一般競争入札		
開札年月日	令和4年1月14日 (契約日 令和4年1月21日)		
契約業者	福岡市博多区博多駅前三丁目30-23 住友商事九州株式会社 取締役社長執行役員 高橋 和之		
契約金額	2,886,950,000 円 (うち消費税及び地方消費税額 262,450,000 円)		
入札経緯 及び結果	業 者 名	入札金額(単位:円)	
		1回目金額	備考
	住友商事九州株式会社	2,624,500,000	

福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用台車・輪軸外1件



記号	名称	説明
○○	台車・輪軸	<p>車体荷重を支持し、レールに沿ってスムーズに車両を走行させるための装置。</p> <p>1両の車体を2台の台車で支持し、台車は2本の輪軸を有する。新型車両は6両で構成されているため、1編成あたり12台の台車で構成される。</p>
/	輪重横圧測定用輪軸	<p>新型車両の脱線に対する安全性を確認するため、車輪にかかる垂直方向の力と水平方向の力を測定する機能を備えた輪軸。</p>

【参考】現行車両(2000N系)の写真

車体に取り付けた状態



台車・輪軸



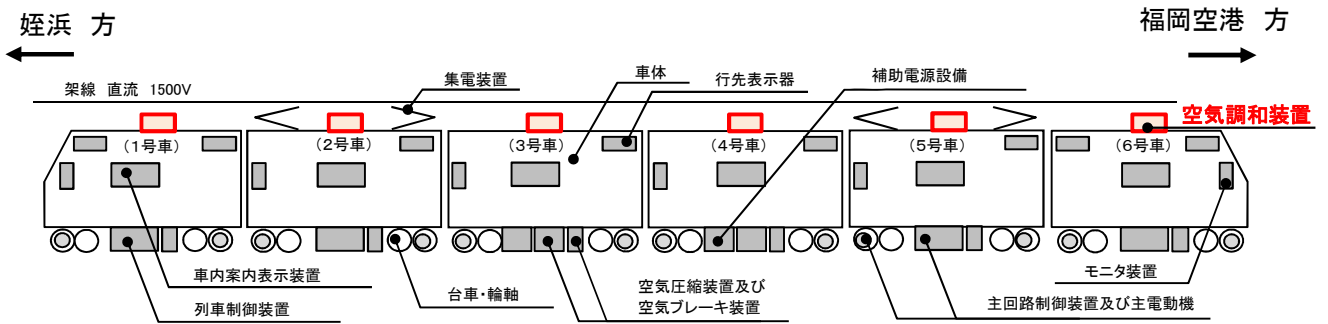
輪軸のみ



物品購入契約の締結について

契約件名	福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用空気調和装置外1件		
概要	<p>空気調和装置は、客室内の温度を快適な状態に維持するため冷房、除湿を行う装置である。</p> <p>本件は、福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両の車体製造に合わせて、当該車体に搭載する空気調和装置、及びその付属品を購入するもの。</p> <p>福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用空気調和装置 18組 福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用付属品 1組 (空気調和装置用)</p>		
履行場所	福岡市西区下山門四丁目1-1(姪浜車両基地)		
履行期間	令和4年1月24日から令和10年3月31日まで		
契約方法	一般競争入札		
開札年月日	令和4年1月17日 (契約日 令和4年1月24日)		
契約業者	福岡市早良区百道浜二丁目1-1 株式会社日立製作所 九州支社 支社長 渋谷 貴弘		
契約金額	665,874,000 円 (うち消費税及び地方消費税額 60,534,000 円)		
入札経緯 及び結果	業 者 名	入札金額(単位:円)	
		1回目金額	備考
	株式会社日立製作所 九州支社	605,340,000	
	三菱電機株式会社 九州支社	648,000,000	
	クノールブレムゼ鉄道システムジャパン株式会社	欠席	

福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用空気調和装置外1件



記号	名 称	説 明
□	空気調和装置	客室内の温度を快適な状態に維持するため冷房、除湿を行う装置。 各車両に1台ずつ、1編成あたり6台搭載される。
/	付属品	空気調和装置不具合時等において、保守係員が原因の特定を行うための可搬型読出装置

【参考】現行車両(2000N系)の写真

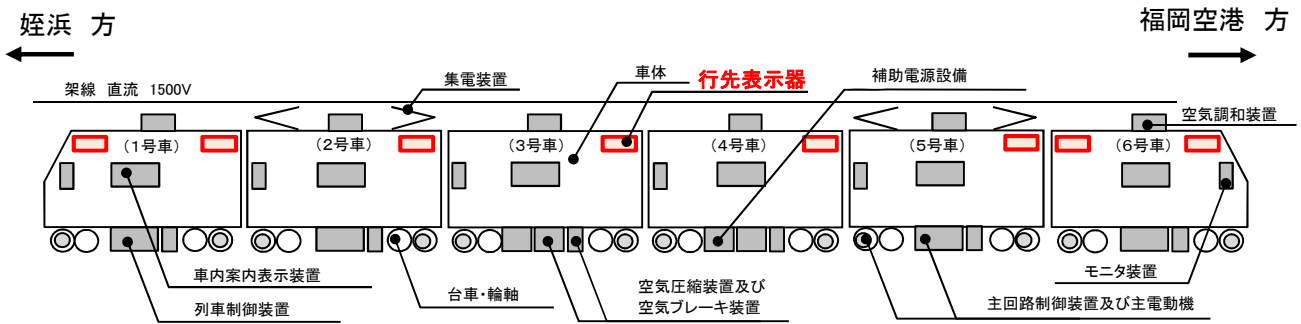
空気調和装置



物品購入契約の締結について

契約件名	福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用行先表示器外1件		
概要	<p>行先表示器は、車外のお客様に対して行先駅を案内するための装置である。</p> <p>本件は、福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両の車体製造に合わせて、当該車体に搭載する行先表示器、及びその付属品を購入するもの。</p> <p>福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用行先表示器 18組 福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用付属品 (行先表示器用) 1組</p>		
履行場所	福岡市西区下山門四丁目1-1(姪浜車両基地)		
履行期間	令和4年1月24日から令和10年3月31日まで		
契約方法	一般競争入札		
開札年月日	令和4年1月17日 (契約日 令和4年1月24日)		
契約業者	大阪市平野区西脇二丁目12-26 株式会社交通電業社 代表取締役社長 相菌 岳生		
契約金額	96,624,000 円 (うち消費税及び地方消費税額 8,784,000 円)		
入札経緯 及び結果	業 者 名	入札金額(単位:円)	
		1回目金額	備考
	株式会社交通電業社	87,840,000	
	森尾電機株式会社 大阪営業所	89,460,000	
	三菱電機株式会社 九州支社	126,000,000	
	コイト電工(株) 九州支店	辞退	

福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用行先表示器外1件



記号	名 称	説 明
□	行先表示器	<p>車外のお客様に対して行先駅を案内するための装置。 各車両の両側面及び先頭車正面に設置され、多言語表示にも対応する。 1編成あたり14台搭載される。</p>
/	付属品	<p>行先表示器のコンテンツを編集するための画面データ作成装置。</p>

【参考】現行車両(2000N系)の写真

行先表示器(正面)



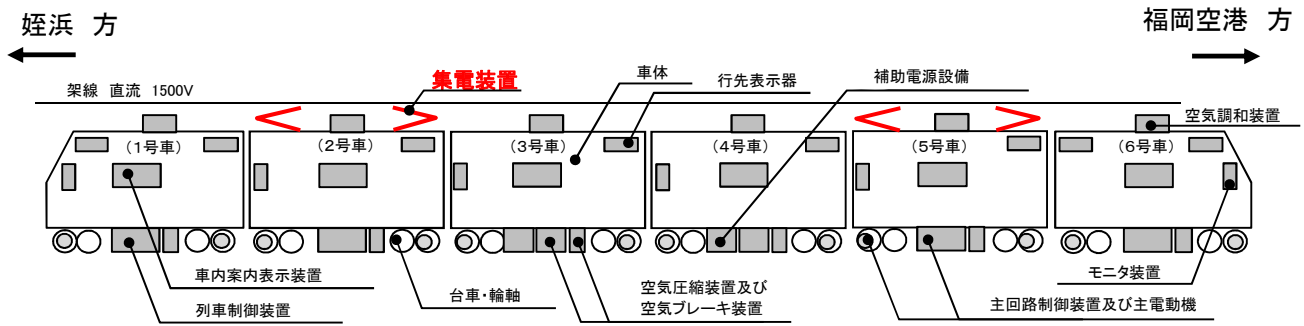
行先表示器(側面)



物品購入契約の締結について

契約件名	福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用集電装置		
概要	<p>集電装置は、架線から電気を取り入れるための装置である。 本件は、福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両の車体製造に合わせて、当該車体に搭載する集電装置を購入するもの。</p> <p>福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用集電装置 18組</p>		
履行場所	福岡市西区下山門四丁目1-1(姪浜車両基地)		
履行期間	令和4年1月24日から令和10年3月31日まで		
契約方法	一般競争入札		
開札年月日	令和4年1月17日 (契約日 令和4年1月24日)		
契約業者	埼玉県狭山市新狭山一丁目1-12 株式会社工進精工所 代表取締役社長 菅野 好政		
契約金額	71,280,000 円 (うち消費税及び地方消費税額 6,480,000 円)		
入札経緯 及び結果	業 者 名	入札金額(単位:円)	
		1回目金額	備考
	株式会社工進精工所	64,800,000	くじにより決定
	東洋電機製造株式会社 九州支店	64,800,000	

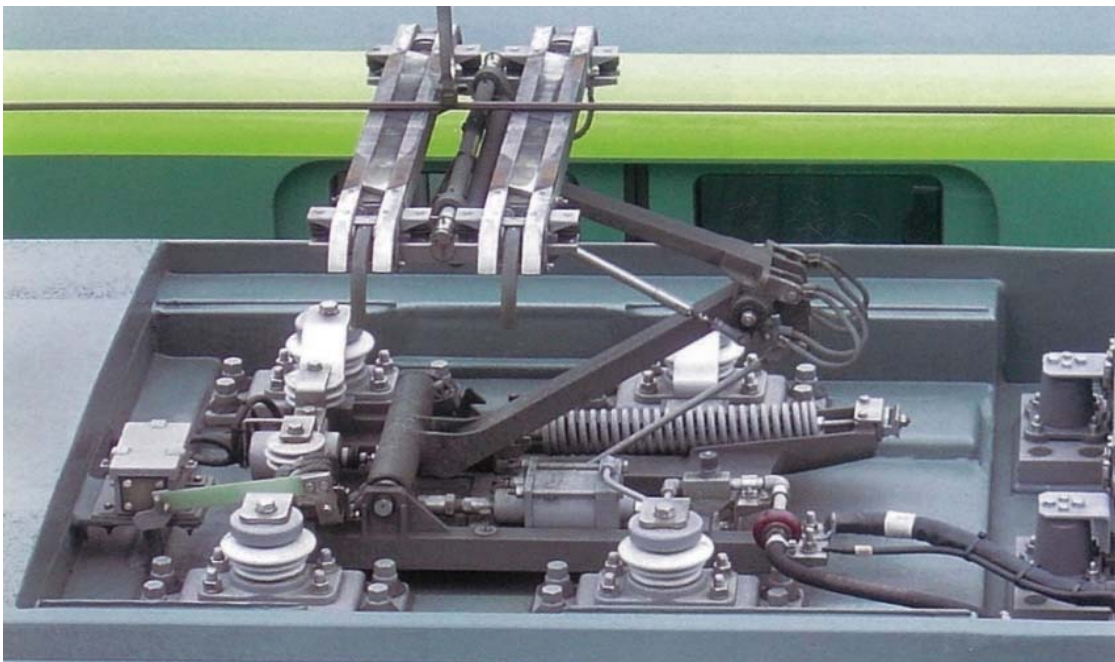
福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用集電装置



記号	名 称	説 明
> >	集電装置	架線から電気を取り入れるための装置。 車両屋根上に1編成あたり4台搭載される。

【参考】現行車両(3000系)の写真

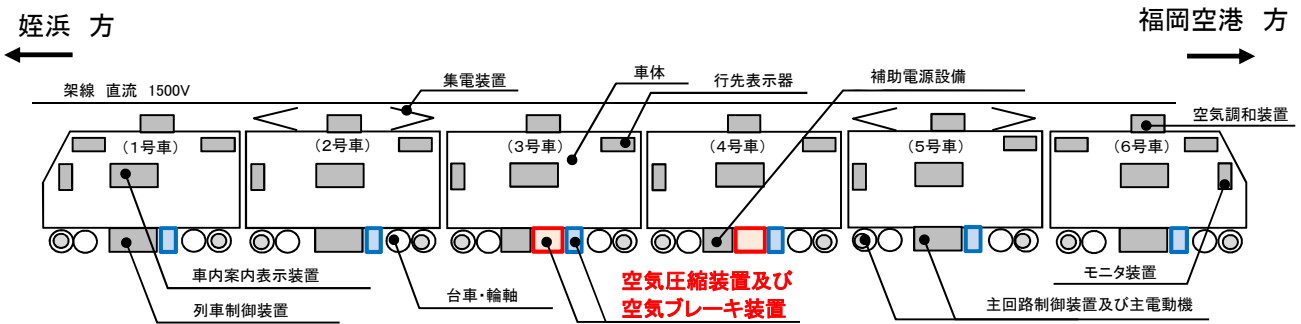
集電装置



物品購入契約の締結について

契約件名	福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用空気圧縮装置外2件		
概要	<p>空気圧縮装置は、ブレーキ装置などに使用する圧縮空気を供給するための装置である。空気ブレーキ装置は、走行する車両の減速、停止など、ブレーキを作用させる装置である。</p> <p>本件は、福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両の車体製造に合わせて、当該車体に搭載する空気圧縮装置、空気ブレーキ装置、及びそれら付属品を購入するもの。</p> <p>福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用空気圧縮装置 18組 福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用空気ブレーキ装置 18組 福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用付属品 (空気圧縮装置及び空気ブレーキ装置用) 1組</p>		
履行場所	福岡市西区下山門四丁目1-1(姪浜車両基地)		
履行期間	令和4年1月28日から令和10年3月31日まで		
契約方法	特命随意契約 (根拠法令:地方公営企業法施行令第21条の14第1項第9号)		
特命随意契約の理由	<p>当初、一般競争入札の結果、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札を行った業者が落札者となったが、その後、技術仕様書どおりの履行ができないことが明らかとなり、当該落札者と契約を締結しないこととなった。</p> <p>そのため、入札時の次順位者である下記業者から見積書を徴したところ、当初入札時の落札金額以下で見積金額の提示があったことから、当該業者と随意契約を行うもの。</p>		
見積年月日	令和4年1月21日 (契約日 令和4年1月28日)		
契約業者	福岡市博多区博多駅南一丁目3-1 ナブテスコ株式会社 福岡営業所 福岡営業所長 西原 正治		
契約金額	905,579,400 円 (うち消費税及び地方消費税額 82,325,400 円)		
見積経緯 及び結果	業 者 名	見積金額(単位:円)	
		1回目金額	備考
	ナブテスコ株式会社 福岡営業所	823,254,000	

福岡市地下鉄空港線・箱崎線新型車両用空気圧縮装置外2件



記号	名 称	説 明
■	空気圧縮装置	ブレーキ装置などに使用する圧縮空気を供給するための装置で、電動空気圧縮機と除湿装置などで構成される。 1編成あたり2台搭載される。
■	空気ブレーキ装置	走行する車両の減速、停止や、下り勾配で車両の加速の抑制、また停車中の列車の転動防止ため、ブレーキを作用させる装置。 各車両に1台ずつ、1編成あたり6台搭載される。
△	付属品	空気ブレーキ装置不具合時等において、保守係員が原因の特定を行うための可搬型読出装置。

【参考】現行車両(2000N系)の写真

空気圧縮装置



空気ブレーキ装置



【参考】当初一般競争入札(R4.1.13実施)の結果

	業者名	入札金額(単位:円)	
		1回目金額	備 考
入札経緯 及び結果	クノールブレムゼ鉄道システムジャパン株式会社	823,254,545	※契約不締結
	ナブテスコ株式会社 福岡営業所	850,000,000	
	三菱電機株式会社 九州支社	890,028,000	

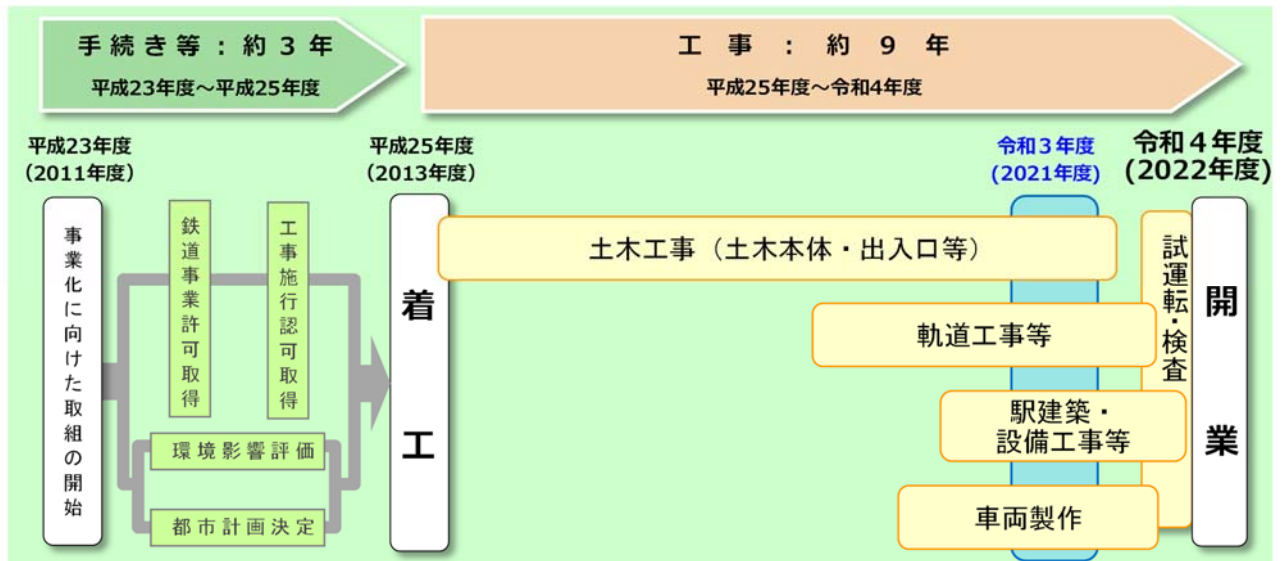
七隈線延伸事業の進捗状況について

1. 全体スケジュール

七隈線延伸事業については、平成23年度(2011年度)から事業化へ向けた取り組みを開始し、鉄道事業許可や工事施行認可の取得後、平成25年度(2013年度)に土木本体工事に着手し、事業を進めてきた。

現在は、令和5年3月の開業に向け、安全を最優先に土木工事、軌道工事、駅建築・設備工事及び車両製作等を推進している。また、令和3年7月の新駅名の決定や、令和4年1月の駅シンボルマークの決定など、各種情報の発信も行った。

◆全体スケジュール



(参考) 事業概要

- 延伸区間 天神南～博多
- 建設キロ 約1.4 km (営業キロ約1.6 km)
- 事業費 約587億円
- 利用人数 延伸区間で約8.2万人/日 (需要定着後)
うち、新規利用者数※：約2.3万人/日
※マイカーなどから乗り換えて新たに地下鉄を利用する人数
- 開業予定 令和5年3月 (令和4年1月公表)

◆駅シンボルマーク

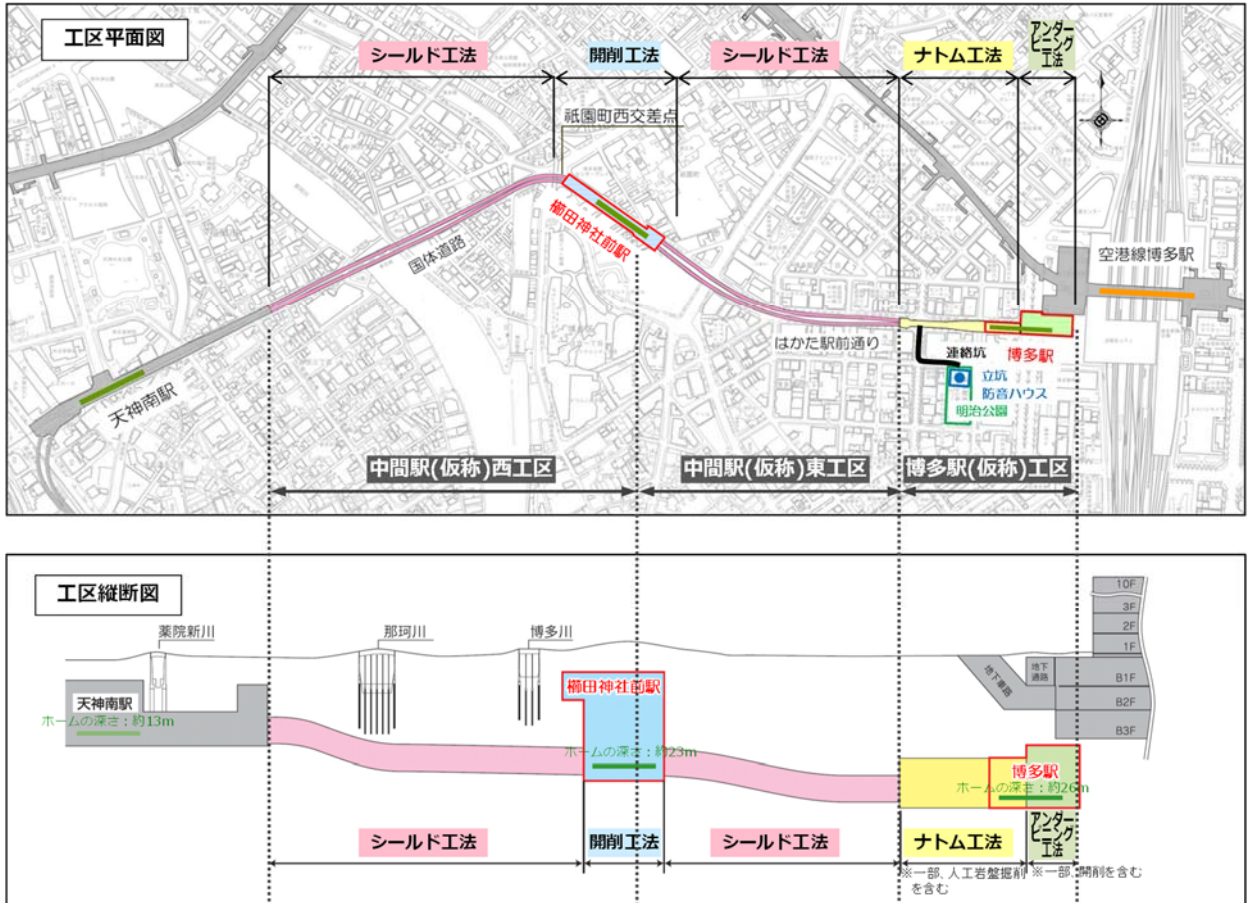


2. 工事

(1) 土木工事

中間駅(仮称)西工区及び東工区が令和3年7月に竣工した。また、博多駅(仮称)工区では、ナトム区間のトンネル構築やアンダーピニング区間の駅舎部構築が完了し、現在、JR博多シティ等の既存施設への接続工事などを実施している。

▼工区概要図



(2) 軌道工事等

延伸全区間の軌道敷設が完了し、現在は、トンネル内に手すり等の安全設備及び、距離やトンネルの勾配を示す線路諸標などの付帯施設の設置を進めている。

(3) 駅建築・設備工事等

櫛田神社前駅及び博多駅において、地上出入口上屋や間仕切り壁の建築工事、設備配管の敷設工事等を実施している。

3. 車両製作

新車両の名称は「3000A系」に決定した。Aは「Advance」の頭文字を意味している。

エクステリアについては、七隈線が延伸により「空の玄関口」福岡空港へとつながるイメージ、また、希望の未来を示す、広く澄んだ青空をイメージした「スカイブルー」を車両側面に採用した。

インテリアについては、「感染症対策」や「ユニバーサルデザイン」を進化させた。

【感染症対策】

- ・手すりや座席に抗菌・抗ウイルス素材を使用
- ・抗菌・抗ウイルス剤をコーティング
- ・出入口付近のスペース拡大（両先頭車のみ）

【ユニバーサルデザイン】

- ・立ち座りしやすいシートの導入（両先頭車以外）
- ・優先スペースの増設／2段手すりの設置
- ・吊手の増設／形状の変更
- ・ドア開閉動作ランプの設置
- ・液晶式車内案内表示器の設置

[エクステリアイメージ]



[インテリアイメージ]



延伸事業に伴う2編成のうち、1編成については令和4年2月9日に運行を開始しており、もう1編成については、現在、各種試験を実施中である。

なお、残りの2編成は令和4年度に橋本車両基地へ搬入予定である。

[陸揚げ作業状況]



[陸送状況]



4. 料金制度

(1) 延伸後の料金制度に係る基本的な考え方

- ① 七隈線の延伸（天神南－博多）による空港線への接続に伴い、従来、七隈線と空港線の結節点がなかったことから特例として実施してきた「天神駅－天神南駅間の改札外乗継制度」は廃止する。
- ② 空港線と七隈線の博多駅での乗り継ぎの場合も、空港線と箱崎線との中洲川端駅での乗り継ぎと同様に、通算の乗車距離に応じた料金とする。この場合において、姪浜・橋本間が23.4 kmとなり、現行条例（3 kmまでを1区、それを超える区間は4 kmごとに1区を加算）では、23 kmを超える区間は7区となるため、新たな料金区を設定するところであるが、利用状況などを総合的に勘案し、7区は新設せず、現行の6区を延長することで対応する。
- ③ ①・②に伴って、料金負担が増加する区間については、経過措置として、負担緩和策を実施する。
 - ・普通料金について、増加する料金負担の1/2の「はやかけんポイント」を付与
 - ・定期料金について、現行と同一乗車が可能、かつ同一料金とした特別定期を販売
 - ・経過措置は、原則1年間（通学定期については特段の配慮を行い、3年間に延長）

(2) 乗車料金条例の改正

① 現行の料金制度

(単位：km、円)

営業キロ程	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
区数	1区			2区				3区				4区				5区				← 6区
普通料金	210			260				300				340				360				← 380
通勤定期料金	8,170			10,220				11,850				13,080				13,900				← 14,710
通学定期料金	5,040			6,290				7,300				8,050				8,550				← 9,060

② 延伸後の料金制度

(単位：km、円)

営業キロ程	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
区数	1区			2区				3区				4区				5区				6区				
普通料金	210			260				300				340				360				380				
通勤定期料金	8,170			10,220				11,850				13,080				13,900				14,710				
通学定期料金	5,040			6,290				7,300				8,050				8,550				9,060				

③ 条例施行日

規則で定める日

(3) 新料金制度移行に伴う負担緩和策

上記料金制度の構築に伴い、乗車距離が増加し、料金負担が増加する一部の利用者に対し、以下のとおり、経過措置として、負担緩和策を実施する。

① 普通料金に係る負担緩和策

博多駅経由で乗車する利用者のうち、「はやかけん」利用を対象として、

- ・増加する料金負担の1/2のポイントを付与する。
- ・経過措置期間は、1年間とする。

② 定期料金に係る負担緩和策

定期料金が現行よりも増加する区間の定期乗車（通勤・通学）を対象として、

- ・天神駅と天神南駅を跨る2つの区間の定期を1枚に集約した特別定期を発売する。
- ・現行料金から増加する負担額と同額の割引額を設定することで、現行料金と同一とする。
- ・経過措置期間は、通勤定期を1年間、通学定期を3年間とする。

③ 具体的な制度

券種		負担増	緩和策	(参考) 利用者数 (R 元)
普通料金		20 円 ~ 80 円	10 ~ 40pt 付与	2,825 人/日 [0.6%]
定期料金	通勤	810 円 ~ 2,860 円	特別定期	4,017 人/日 [0.8%]
	通学	500 円 ~ 1,760 円		1,738 人/日 [0.4%]

※[]内は地下鉄全利用者に占める割合。

※利用者数には、地下鉄終日全線乗り放題1日乗車券などの企画乗車券や地下鉄全線乗り放題定期券の「ちかパス」利用者数を含むため、実際に負担増となる利用者はさらに少ないものと想定される。

(4) 西鉄貝塚線との乗継割引への影響等

貝塚駅からの料金区が変更となる一部区間においては、地下鉄線内の料金負担増に加えて、乗継割引適用区間の変更に伴う割引額の減少も生じるが、経過措置として、(3)と同様の負担緩和策を実施する。

券種	乗継割引適用区間	対象駅	負担増	緩和策	(参考) 利用者数 (R 元)
普通料金	60 円割引 ↓ 20 円割引	渡辺通 ~ 貝塚線 薬院 1・2 区	40 円	20 pt 付与	20 人/日
	20 円割引 ↓ 非適用	六本松 ~ 貝塚線 別府 1・2・3 区 茶山	20 円	10 pt 付与	21 人/日
通勤定期 料金	10%割引 ↓ 5%割引	渡辺通 ~ 貝塚線 薬院 1・2 区	730 円 ~ 850 円	特別定期	40 人/日
	5%割引 ↓ 非適用	六本松 ~ 貝塚線 別府 1・2・3 区 茶山	890 円 ~ 1,080 円		37 人/日

※通学定期については、乗継割引制度がないため、影響はない。

(5) JR 筑肥線との乗継割引への影響等

JR 筑肥線との乗継割引制度は、地下鉄2区(姪浜駅~赤坂駅)以内を対象としているため、影響はない。

【参考1】七隈線延伸に伴い料金が下がる区間

七隈線の渡辺通駅以西から空港線の博多駅や福岡空港といった博多駅以東区間の乗車の一部については、七隈線が博多駅で結節し、乗継駅として設定されることで、乗車距離が短縮し、乗車料金が減少する。

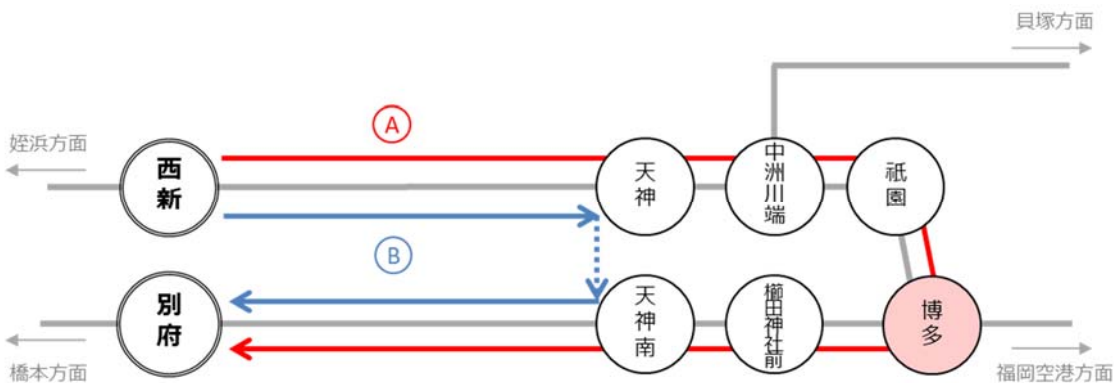
券種		減少額	(参考) 利用者数 (R 元)
普通料金		20 円～50 円	890 人／日 [0.2%]
定期料金	通勤	820 円～2,050 円	855 人／日 [0.2%]
	通学	500 円～1,250 円	202 人／日 [0.04%]

※[]内は地下鉄全利用者に占める割合。

※七隈線延伸に伴い、乗車距離および乗車時間が短縮することに加え、乗車料金も減少することから、利用者数はさらに増加することが見込まれる。

【参考2】負担緩和策のイメージ（経路による乗車料金の適用例）

▼西新駅～別府駅まで利用の場合



① 定期料金

→ : ルートA (通常の定期券)

13,080 円 < 4 区 >

→ : ルートB (天神駅・天神南駅経由定期 (仮称))

11,850 円 < 3 区相当 >

※現行定期料金と同額

※天神駅～天神南駅間乗降時は区間外乗車のため、別途料金発生

② 普通料金

→ : ルートA

340 円 < 4 区 >

(ポイント計算)

西新駅 → 別府駅

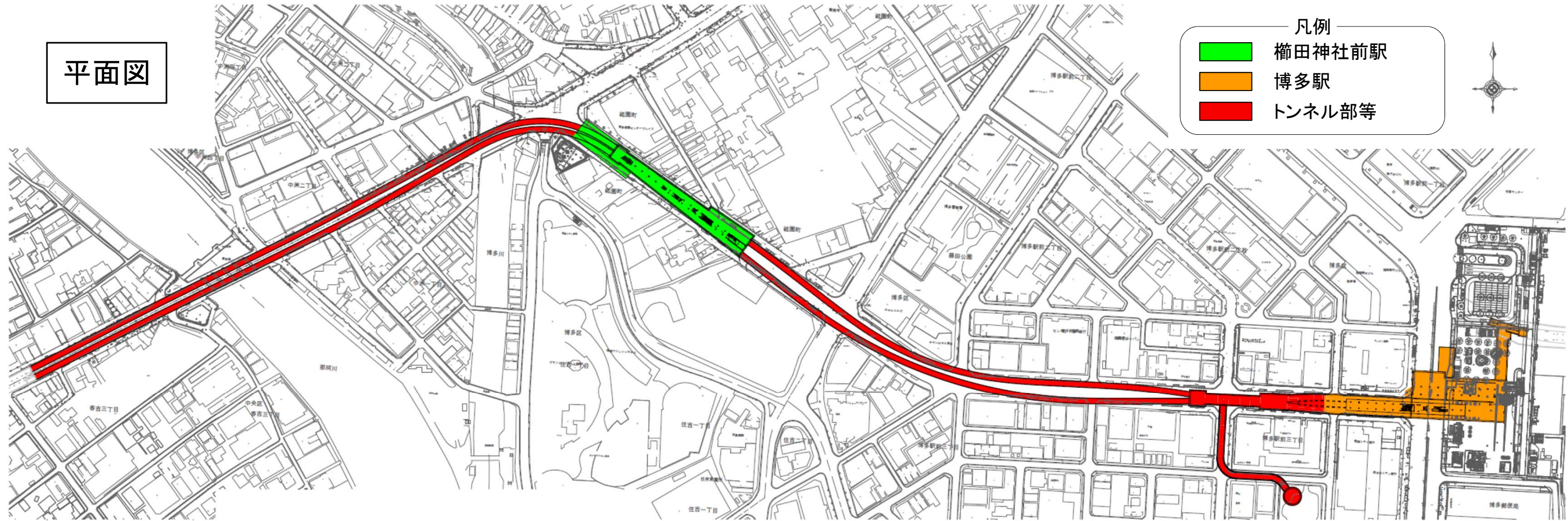
延伸区間開業後 : 12.5 km (4 区) 340 円 < 乗車経路 : 西新駅～博多駅～別府駅 >

延伸区間開業前 : 8.4 km (3 区) 300 円 < 乗車経路 : 西新駅～天神駅～天神南駅～別府駅 >

差引 : 40 円 ← 現行の3区との差額の2分の1を付与

→ : ルートB

520 円 < 乗車経路 : 西新駅～天神駅 (2 区 260 円) + 天神南駅～別府駅 (2 区 260 円) >



平面図

凡例

- 緑色: 櫛田神社前駅
- 黄色: 博多駅
- 赤色: トンネル部等

櫛田神社前駅

博多駅

トンネル部等

建築工事の進捗状況 (地上部・出入口)



土木工事の進捗状況 (JR博多シティ接続部: 地下2階)



建築工事の進捗状況 (地上部)



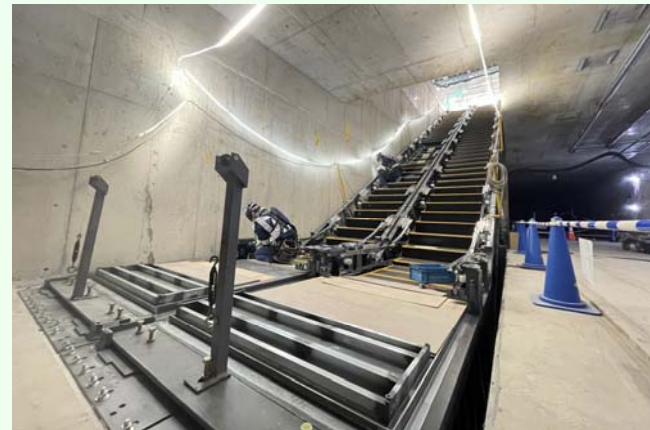
軌道工事の進捗状況 (博多駅付近)



建築・設備工事の進捗状況 (地下駅舎部)



昇降機工事の進捗状況 (地下駅舎部)



設備工事の進捗状況 (駅舎部: 地下5階)

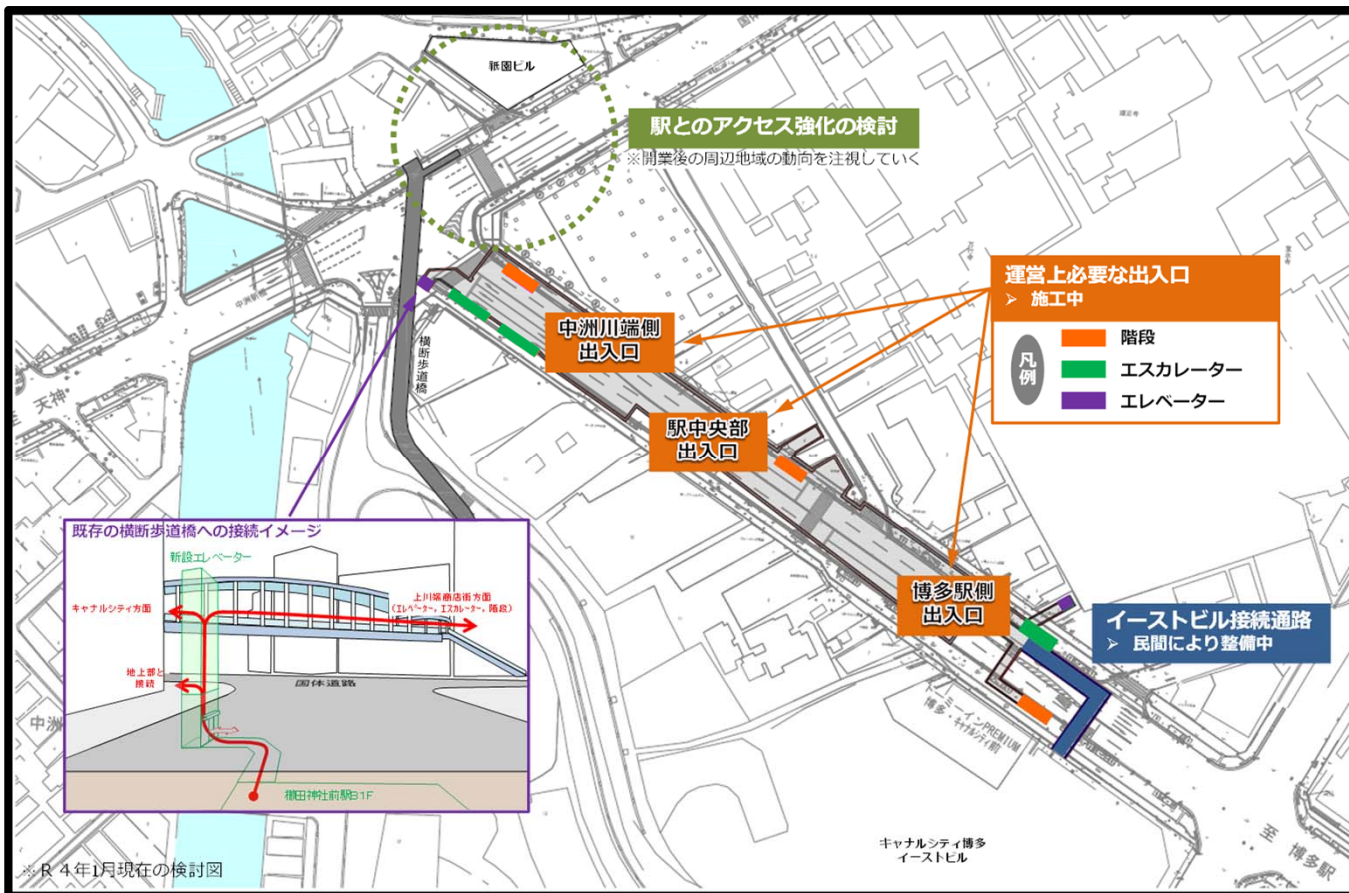


電線路工事の進捗状況 (櫛田神社前駅付近)

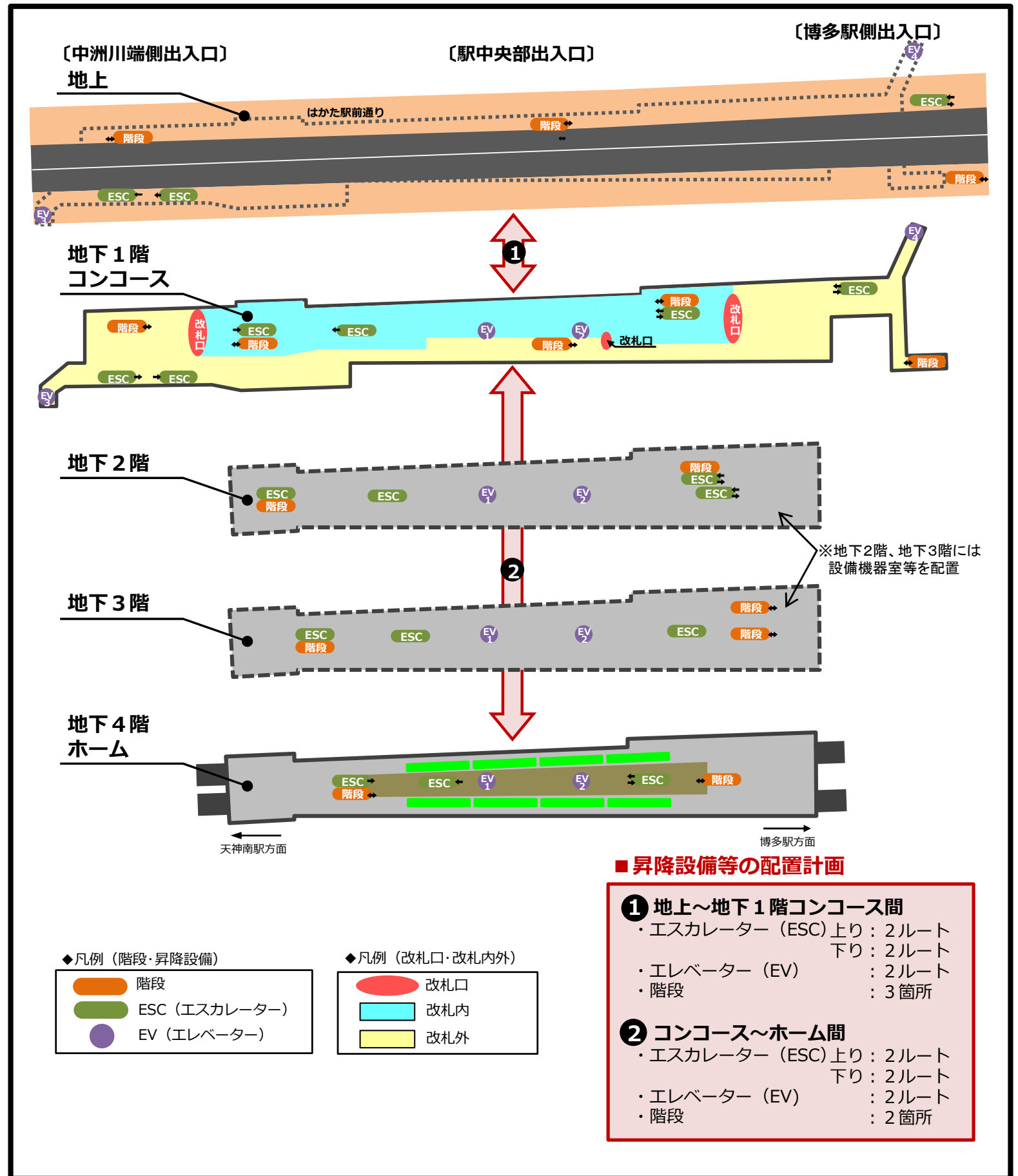


2. 櫛田神社前駅イメージ①

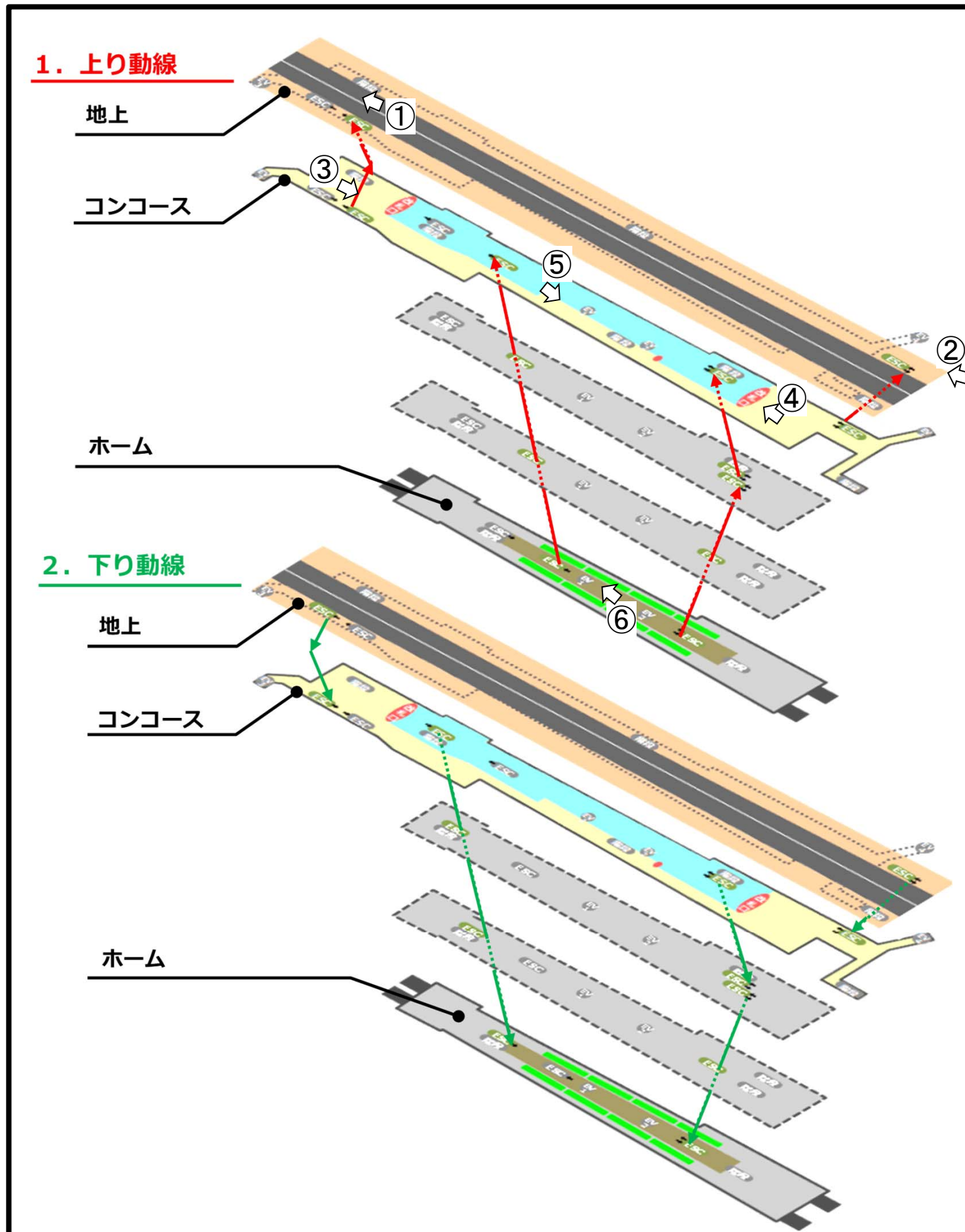
○櫛田神社前駅出入口



○櫛田神社前駅レイアウトイメージ



○上下移動の主動線イメージ(エスカレーター)



○駅施設のイメージパース(場所は左図主動線イメージに記載)

①出入口(中洲川端側)



②出入口(博多駅側)



③地下1階コンコース(中洲川端側改札口)



④地下1階コンコース(博多駅側改札口)



⑤地下1階コンコース(駅中央部)



⑥地下4階ホーム



※計画段階のイメージであり、今後変更となる可能性があります。

○博多駅における既設地下街等との接続



▼接続箇所のイメージパース

接続A 空港線(博多改札口)側の接続



接続B はかた駅前通り地下通路との接続

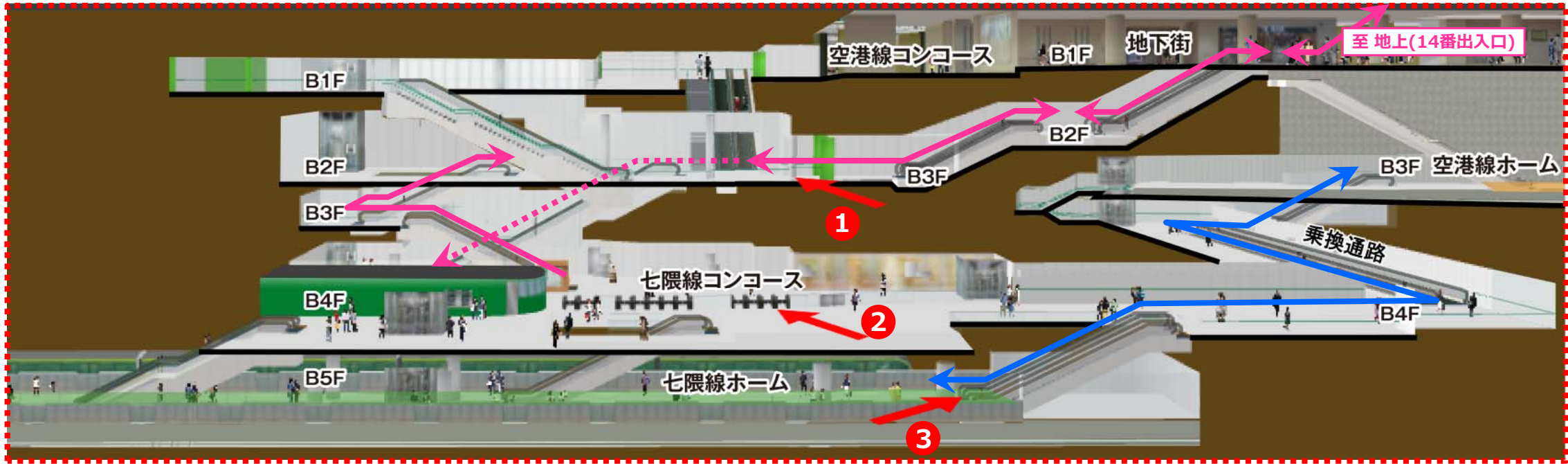
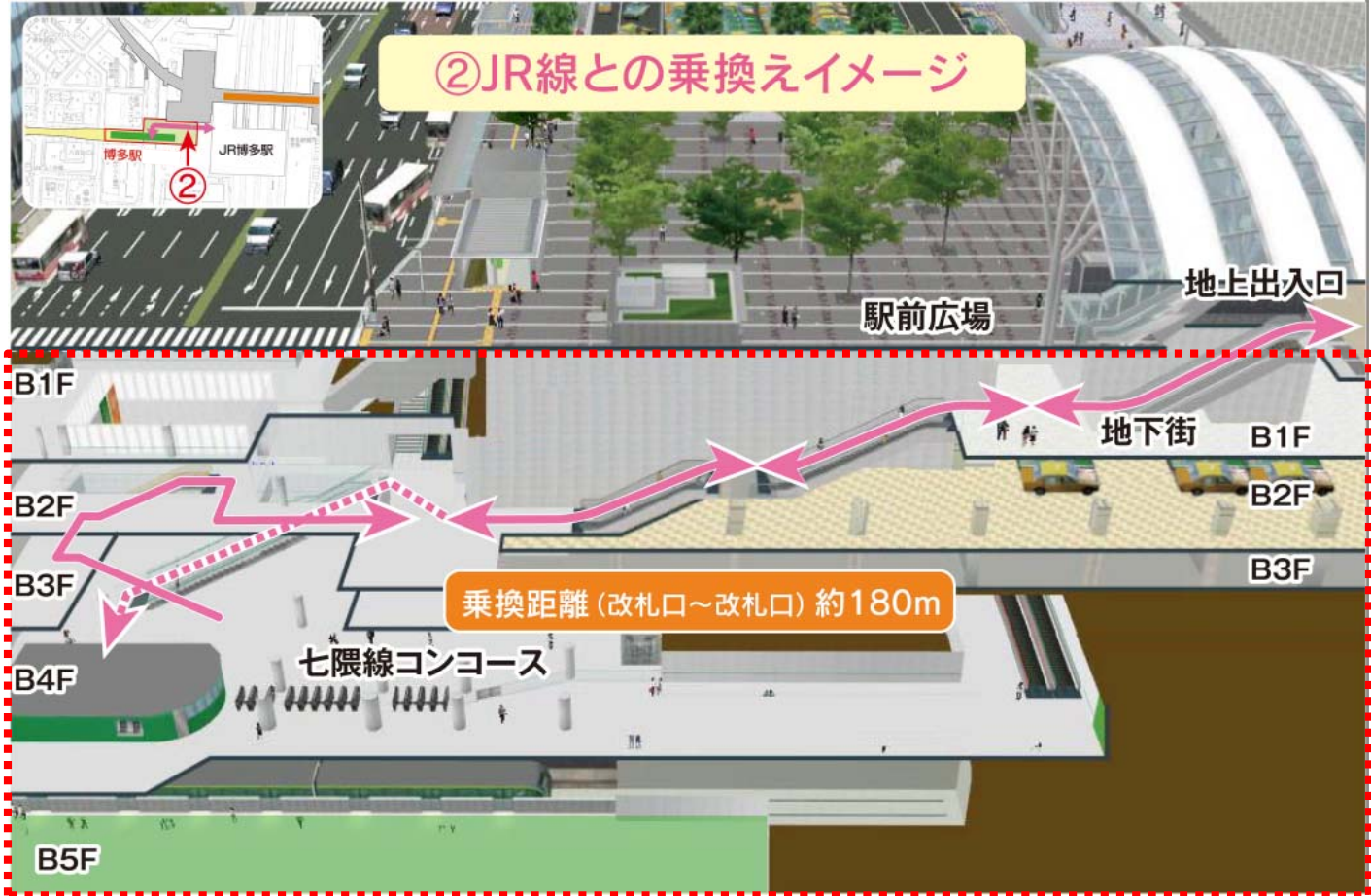


※計画段階のイメージであり、今後変更となる可能性があります。

6. 博多駅乗換えイメージパース

※計画段階のイメージであり、今後変更となる可能性があります。

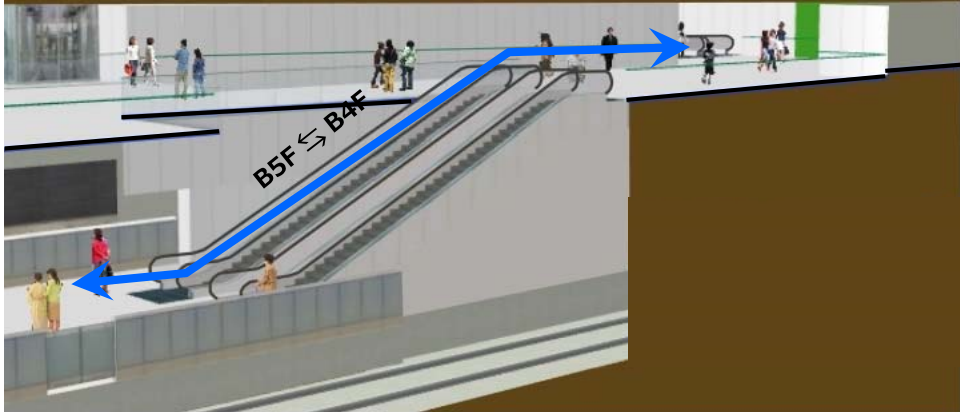
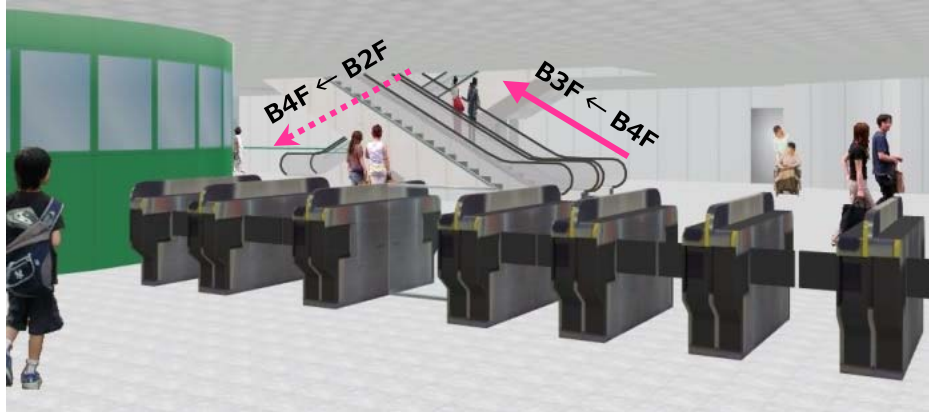
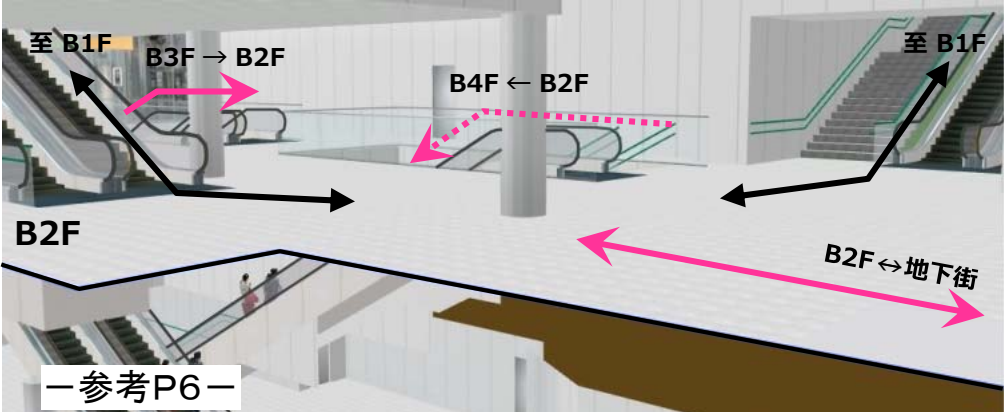
[参考]



断面詳細イメージ (B1F～B5F)

- 凡例
- ↔ 空港線との乗換動線
 - ↔ JRとの乗換動線

① 地下2階 ② 地下4階コンコース (改札口付近) ③ 地下5階ホーム (空港線乗換えルート)



1 これまでの検討経緯

延伸区間開業後、空港線・箱崎線と七隈線は、博多駅での改札内の乗継ぎと、これまで空港・箱崎線と結節点がなかったことから特例として行ってきた天神駅・天神南駅間での改札外の乗継ぎとの2か所で結節することになる。

この天神駅・天神南駅間の改札外の乗継ぎについては、開業以来、多くの方々に利用されてきたことに加え、これを廃止し、博多駅での乗継ぎのみとすると、一部の利用者にとっては乗車距離が伸び、実質的な値上げになるため、これを存続する方向で検討を進めることとしていた。

この場合、2つの乗換駅が存在するため、経由する乗換駅によって同一駅間であっても2つの経路が生じ、異なる二重の料金となるなど、観光客や来街者などの福岡市地下鉄に不慣れな利用者にとって分かりにくいものになってしまう。

このため、利用頻度が高く、固定的な利用となる定期料金については、原則どおり、利用者が選択した経由地に基づく乗車距離に応じた料金とする一方で、日頃、あまり地下鉄を利用しない方も使われる普通料金及びICカード料金については、二重料金を避け、同一駅間であれば、経由地によって乗車距離が異なる場合であっても同一料金とする以下の案を基本とし、国と協議を行ってきた。

【 前回委員会報告の主旨 】

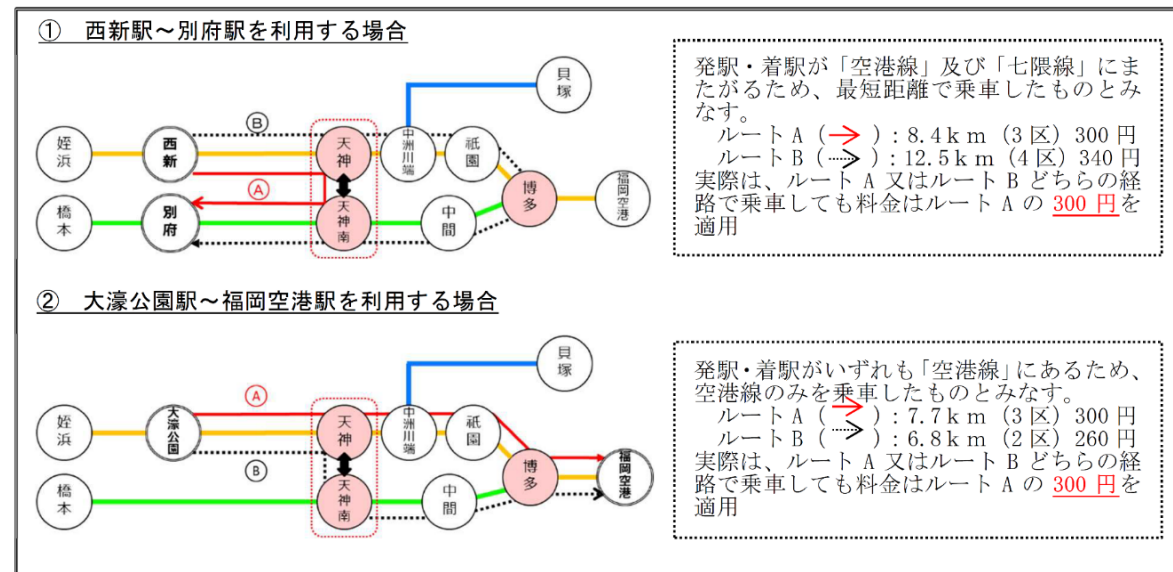
[定期料金]

- ・ 利用者が選択した経由地に基づく乗車距離に応じた料金を定める。

[普通料金・ICカード料金]

- ① 発駅・着駅が「空港線・箱崎線」及び「七隈線」にまたがる場合は、実際の乗車経路にかかわらず、最短距離で料金を定める。（下図-①）
- ② 発駅・着駅がいずれも「空港線・箱崎線」のみ又は「七隈線」のみにある場合は、当該路線のみを乗車したとみなして、料金を定める。（下図-②）

▼乗車経路による料金（普通料金・ICカード料金）の適用例



2 前記制度（案）に対する国との協議結果

前記制度（案）について、所管する国土交通省と協議を行ったところ、左図-②の場合など経路によっては、実際の乗車距離に応じて定めている現在の認可運賃を超えるため、鉄道事業法に基づく上限運賃変更認可申請を要する可能性があるとの指摘を受けた。なお、上限運賃変更認可申請にあたっては、運輸審議会への諮問が同法に定められている。

また、経路の特定ができるにも関わらず距離に応じた運賃としない点、普通券と定期券の取り扱いに差を設ける点について指摘を受けた。

このため、上記の指摘を踏まえ、料金制度の根幹となる公平性の確保との観点で、あらためて運賃制度について検討を行うこととした。

なお、前記制度（案）と同様の事例については、過去、認可を受けた事例が数例確認されているものの、古いものに限られ、かつ、その導入経緯が不明確であることのほか、そのうちの一部の事業者では、これを解消する方向で取組が進められているとの事情が認められた。

3 新たな料金制度（案）

[定期料金、普通料金・ICカード料金]

- ① 天神・天神南駅間における改札外乗継ぎを廃止し、空港線・箱崎線と七隈線を跨いで乗車する場合の乗換駅を博多駅のみとする
- ② ①を前提として、実際の乗車距離に応じた料金を定める。

4 新たな料金制度（案）のポイント

前記制度（案）については、国が指摘する「経路の特定ができるにもかかわらず、距離に応じた運賃としない」ことにより、あえて天神駅・天神南駅間を經由し、安い料金を選択したい利用者にとって、その選択肢がないこととなり、利用者に不利益な取り扱いとなることなどから、仮に認可申請を行ったとしても、認可できないとの結論に至る可能性が高いものと考えられる。

また、そもそも、経路が特定でき、経路により距離の異なる複数の経由地が存在するこうした事例で、同一駅間を同一料金としようとする、どのように工夫しても、乗車料金は、実際の乗車距離に応じて設定するとの原則が徹底されず、同じ乗車距離であっても異なる料金となる場合が多数発生し、料金制度の根幹である公平性の点で課題が残り、利用者の多くに理解が得られないものになってしまう。（参考1参照）

なお、延伸区間開業後は、空港線・箱崎線と七隈線は、博多駅の改札内（空港線のホームと七隈線のホーム間）でつながり、改札を通らずに乗継ぎができることで、歩行距離が大幅に減少するなど、乗継ぎの利便性は大幅に向上する。（参考2参照）

このため、これまで特例的に実施してきた天神駅・天神南駅間における改札外の乗継ぎを廃止し、空港線・箱崎線と七隈線を乗り継ぐ場合の乗換駅を博多駅のみとしたうえで、原則どおり、乗車距離に応じた料金を設定する、新たな料金制度を構築するものとする。

▼乗車経路による料金の適用例

○ 西新駅～別府駅を利用する場合

乗換駅を博多駅のみとし、乗車距離に応じた料金を適用。
 ルート（→）：12.5km（4区）
 普通料金・ICカード料金：340円
 定期料金：13,080円

[参考] 現行料金 8.4km（3区）※天神経由
 普通料金・ICカード料金：300円
 定期料金：11,850円

なお、現行の天神駅・天神南駅間における改札外の乗継利用者は、その多くが七隈線各駅と博多駅や福岡空港との間の利用となっており、七隈線が博多駅と結節することで、この利用自体が大幅に減少するものと見込んでいる。

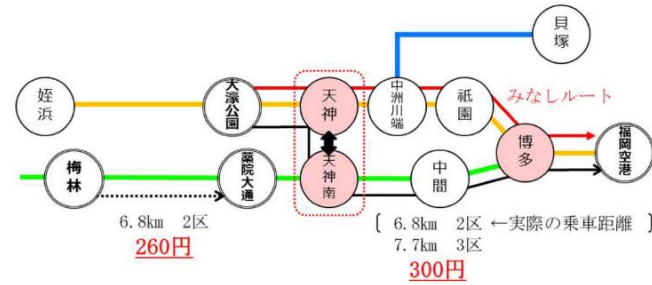
※負担緩和策の検討（案）※

天神駅・天神南駅間の改札外の乗継ぎを廃止し、博多駅の改札内での乗継ぎのみとなることで、乗車距離が伸び、料金が增加することとなる一部の利用者に対して、経過措置として、一定の期間を定め、以下の負担緩和策を実施する。

- ・はやかけん利用時に、博多駅乗継ぎとなることによって増加する料金に対する一定額のポイント還元
- ・現行の天神駅・天神南駅間の乗継ぎのみができる割引定期券の発行（博多駅での乗継ぎはできない）

【参考1】複数経由地設定時における公平性の課題

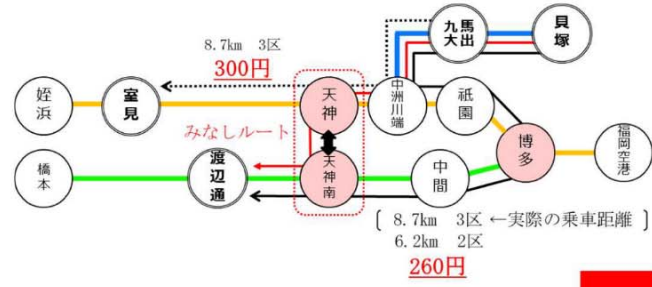
▼同じ乗車距離であって乗車料金が異なる場合①



大濠公園駅～（天神経由）～福岡空港駅まで乗車した場合、実際の乗車距離は6.8kmの2区であるが、発駅・着駅がいずれも「空港線・箱崎線」のみにあるため、空港線・箱崎線のみを乗車したものとみなし、7.7kmの3区300円を適用。

一方で、同一乗車距離の6.8kmである梅林駅～薬院大通駅を乗車した場合は、2区260円を適用。

▼同じ乗車距離であって乗車料金が異なる場合②



貝塚駅～（博多経由）～渡辺通駅まで乗車した場合、実際の乗車距離は8.7kmの3区であるが、発駅・着駅が「空港線」及び「七隈線」にまたがるため、最短距離で乗車したものとみなし、6.2kmの2区260円を適用。

一方で、同一乗車距離の8.7kmである馬出九大病院前駅～室見駅を乗車した場合は、3区300円を適用。

乗車料金は、実際の乗車距離に応じて設定するとの原則が徹底されず、**本来同じ料金区となるべき乗車距離であるにもかかわらず、異なる料金区となる場合が多数発生**。料金制度の根幹である公平性の点で課題が残り、利用者の多くに理解が得られないものになってしまう。

【参考2】博多駅乗継イメージ



▼乗継方法の変更点

	現 行	延 伸 後
乗 換 駅	天神駅～天神南駅	博多駅
乗 継 方 法	改札外（120分以内）	改札内
乗 継 距 離 ※ホーム～ホーム間	約620m	約150m
設 備	・エスカレーター（約20m）	・エスカレーター（約20m） ・動く歩道（約60m）
実質歩行距離	約600m	約70m